

令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	佐藤君夫
	全体計画			経費区分	-	内線	3423
事務事業名	4180 工業振興事業						
所 属	150200 産業振興部・産業連携開発課						
施 策	05022300 既存産業の高度化・高付加価値化の促進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	070102 商工費・商工費・商工業振興費					
	事業	010000 工業振興事業					
事業目的				事業概要・効果			
<p>○工業団地等の企業及びその従業員の働きやすい環境と良好な景観の維持を目的とする。</p> <p>○市内中小企業の優れた工業製品の展示会等出展に対し支援を行うことで、新たな取引先や市場開拓、販路拡大に繋げることを目的とする。</p>				<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務などを年間を通し計画的に実施をした。その結果、働きやすい環境と良好な景観を維持することができた。</p> <p>○産業フェアなどの展示会、見本市等に自社の製品や技術力に関する出展を行う際の経費（展示場の小間代、展示小間の装飾費、販売促進資料など）の一部を助成し支援をした。その結果、受注の機会に繋がっている。</p>			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行った。</p>
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行った。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>

指標名	工業製品等の展示会に出展する受注開拓事業						
算式	受注開拓事業補助金の交付件数（企業数）					単位	件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	7	7	7	7	7	
	実績	8	7	6	7		
指標選定の理由	市内中小企業の技術力や新製品を出展していただくことで、新たなビジネスチャンスに繋げることができるため						
最終年度目標の根拠	工業団地組合等の会議において市補助制度について紹介してきた結果、認知度が高まり当補助金の申請件数が増加してきている						
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		17,005	18,101
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	7,267	6,891
一般財源		9,738	11,210
人員数(人)	正規職員	0.9	1.3
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	6,538.5	9,444.5
	嘱託職員	848.7	848.7
	臨時職員	0.0	0.0
	計	7,387.2	10,293.2
市民一人当たりの経費		0.5	0.5
総額		24,392.2	28,394.2

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	41	米子鉱山跡地 緑化維持謝礼（米子区）30他
11節 需用費	870	消耗品費302、燃料費49、印刷製本費98、光熱費365 他
13節 委託費	4,890	調整池設備点検55、事務機器保守点検272、支障木伐採等1,500、シルバー委託（除草、清掃）2,184他
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	798	受注開拓事業565、商工業振興対策事業補助金172他
その他	10,406	土地借上料6,950、通信運搬費382

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	50	謝礼50
10節 需用費	1,128	消耗品費400、燃料費77、印刷製本費106、光熱水費385、修繕料150 他
12節 委託費	5,201	調整池設備点検委託料69、事務機器保守点検委託料450、病害虫防除委託料360、シルバー除草等業務委託料2,000、支障木伐採委託料1,500 他
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	983	受注開拓事業補助金700、商工業振興対策事業補助金200 他
その他	10,739	旅費10、役務費544、土地借上料6,944 他

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	工業団地の維持管理、市内企業の販路開拓等の支援を行った。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	企業からの要望に沿った支援を行った。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	経費削減に努め、効率の良い事業を行った。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

コスト意識をもって事業に取り組むことができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
工場団地等の適正な維持管理で企業活動を行う環境保全ができた。また、各団地組合等との良好な関係を築くことができた。		意欲ある企業への支援と産業団地等の維持管理を継続する。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	